(別紙)

様式第1号(第5条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	美幌町行政改革委員会 (第2回)
開 催 日 時	平成26年1月28日 (火) 18時30分 開会 20時35分 閉会
開 催 場 所	第1・第2議員控室
出 席 者 氏 名	委員 森委員、池委員、大津委員、小川委員、加藤委員、倉知委員、 志布委員、白石委員、福田委員、久山委員 町 平井総務部長、小西まちづくり主幹、田中税務主幹、 齊藤納税担当主査
欠 席 者 氏 名	
事務局職員職氏名	野沢政策担当、小澤政策担当
議 題	1 サービス制限条例について 2 第5次美幌町行政改革実施計画の中間報告について 3 その他
会議の公開又は 非公開の別	公開
非 公 開 の 理 由 (会議を非公開とした場合)	
傍 聴 人 の 数 (会議を公開した場合)	2名 (うち報道1名)
会 議 資 料 の 名 称	【資料1～7】 ・行政サービス制限検討経過及び先進地視察結果 ・各視察先における事前質問の回答 ・滞納者サービス制限条例等調査回答結果 ・「美幌町町税の滞納に対する制限措置に関する条例 (案)」の概要 ・行政サービス事業 ・他自治体の行政サービス制限事業一覧表 (赤平市、上富良野町、芽室町) ・行政サービス制限に係る事務手続きの流れ 【他資料】 ・行政改革の取組内容 (平成25年度取組分) ・職員提案・庁内ベンチャー制度 ・美幌町職員提案制度実施規定 ・文書管理システムにおける文書の流れ ・住民満足度調査
会 議 録 の 作 成 方 針	☒ 録音テープを使用した全部記録 ☐ 録音テープを使用した要点記録 ☐ 要点記録
その他の必要事項	

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
<p>会長</p>	<p>会長挨拶</p> <p>皆さんこんばんは。足元が悪い中、お集まりいただきまして、ありがとうございます。</p> <p>第1回目は昨年7月でしたか。随分経ってしまって、ちょっと忘れかけていますが、8月に私ども委員の中から3名。町からは税務主幹をはじめ数人の方。赤平市、上富良野町、芽室町のいわゆるサービス制限条例の先進地ということで、視察してまいりましたので、その視察の状況と、現在町で進められている制限条例制定にあたっての検討委員会のこれまでの進捗状況などをご説明いただき、あと新聞にはもう出ていますけれども、満足度調査などの報告をいただきたいと思います。どうぞ、よろしく願いいたします。</p>
<p>会長（司会）</p> <p>総務部長</p>	<p>議題1 サービス制限条例について</p> <p>改めまして、皆さんご苦労様です。本年も明けまして、1月ももう間もなく終わろうとしています。どうか本年も1年よろしく願いいたします。</p> <p>今日は第2回目の行政改革推進委員会ということで、議題は十分重たいですが、サービス制限条例の案、今日はその概要を説明させていただきます。その前に、お手元の資料4「制限措置に関する条例案の概要」ということで、後ほど、この内容につきましては、税務主幹の方から説明をいたします。なお、裏面の最後に、いつから条例を制定するのか、いつから実施するのかという予定を書いておりますが、ここに書いてあるとおり非常にタイトなスケジュールになろうかと思っております。説明の前に私が申し上げたいのは、このスケジュールに縛られるものはございません。どうか、この行政改革推進委員会で、まず活発な議論をしていただきたい。そしてその後、住民への意見を求めるなど、時間は惜しまないでいきたいと思っておりますので、どうかこれにこだわることなく、この進捗具合で、議会への提案、実施予定につきましては決めてまいりたいと思っておりますので、あらかじめ私の方からお願いをしたいと思います。どうか、よろしく願いいたします。</p>
<p>会長（司会）</p> <p>税務主幹（説明）</p>	<p>では、検討委員会の進捗状況と、先進地の説明も一緒にお願いします。</p> <p>どうも、皆さんご苦労様です。総務部税務グループで税務主幹をしております。どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>皆様には日頃、町税事務にご支援、ご協力をいただいていることに対して厚くお礼申し上げたいと思っております。私は昨年4月の人事異動で今の職につきまして、行政改革推進委員会には今回初めて出席させていただくこととなります。どうぞ、今後ともよろしく願いいたします。</p> <p>【資料1～7】に基づき説明。</p>
<p>会長（司会）</p>	<p>どうもありがとうございました。それでは、ご質問か何かございますか。なければ、委員から簡単にですけど、8月に視察に行ったときのお話しをいただきたいと思っております。それではお願いします。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
委員	<p>昨年8月8日、9日、赤平市、上富良野町、芽室町の3市町に行政サービス制限条例について視察をさせていただきました。視察内容は12項目。3市町とも、税負担の公平性、納税義務及び市町民との信頼確保を目標に努力されて、また、そのため滞納者サービス制限条例の制定に至ったと思います。視察する機会を与えていただき、大変勉強になりました。</p>
会長（司会）	<p>ありがとうございました。それでは、次の方お願いします。</p>
委員	<p>3つの町、それぞれ行政サービスを制限する目的その他は、先ほど説明があったように、大差はないと思います。ただ、赤平市の場合は制限を認定する数が年々減少しているということは町としても非常に評価していることだと思います。現実に滞納額がどれだけ減ったかという、この平成18年の資料ですけど、100人中26人。その内水道が14人で、18%しか納付がされてなくて、他の人たちは依然として払っていないわけですね。申請があつて、拒否をしたのは21年度以降ありませんと書いていますが、18年度に幼稚園。19年度に市営住宅と幼稚園、20年度に幼稚園の入園がそれぞれあったのですが、19年度は本人がその後申請を取りやめているわけですね。だから、制限を受けていないという。他の人たちは払って解除を受けている。そういう例が赤平市であつて、そのことは芽室町を含めて、サービスを停止した該当者はいないということになっているのですが、制限した数と分納した人というのは2/3ぐらいで、残りの1/3は分納も何もしていないわけで、多分その後ずっと滞納しているのではないかなと思います。</p> <p>それぞれの町で特定の滞納者が制限を受ける行政サービスというのは、ここにいっぱい書いてある70項目ぐらいずつありますけど、芽室町のような場合は、ほとんど対象になる人はいないわけですね。赤平市は幼稚園とか入園その他が入っているものですから、ちょっと制限する人もいたようですが、実際のところその行政サービスを求めている人、ここにある項目で私にしてみますと、ほとんどの項目で申請する項目は当分ないですね。そうすると、滞納している人は制限を受けるということが実際ありません。とはいえ、この制限条例を作ることによって、特定滞納者の数は何処の市町村も確実に減少しているということは、条例の十分な効果があるのだと思います。ただ、特定滞納者になった人の収納率は決して高いものじゃありません。やっぱり公平性の観点からいけば、それぞれ条例を制定して不公平のないような適用をする必要があると思います。そのためには、これから決まる段階でいろいろな機会を捉えて、条例の趣旨とか、制限をするということに対する意識を徹底させることはそれぞれの市町村も数回にわたりやっているようですけどね。美幌町も十分そのことはやっていかなくては、逆に条例を作っただけで、なにぶん職員さんの業務の量というのは膨大な量になると思うんですね。各種健康診断、それから子育てとかは何千という単位ですので、これを1つずつき合わせるというのは、何処の市町村も大変だったようです。どちらにしても特定滞納者の数が減るといえるのは認められているので、これは十分審議して、良いものを作ってもらいたいなと思います。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
会長	<p>ありがとうございました。では私の方から。</p> <p>私を感じましたのは、これは罰則ではないということです。抑止力になっているということです。他の方がおっしゃったように、確かに滞納される方の数が年々減ってきているということは、その抑止力が効いているのではないかという感じを3市町の制定以来の経過を聴いていますとわかったような気がします。それともう一つ、3市町のうちで悪質滞納者と言っているのは赤平市、あとの2町は特定という呼び方をしている。また、赤平市と上富良野町は審査会を持っていて、その特定滞納者を決める。それが、また審査会でも赤平市と上富良野町ではちょっと違います。赤平市では庁内の審査会であって、上富良野町は町民の中からも、税理士さんとか、弁護士さんとか外部の方が入って、この方々の審査会を経て、特定滞納者を検討するというかたちになっている。私はこの審査会みたいのがあったらいいかなと思います。あまり庁内だけで決めると、横だけの連絡になってしまう。なので、審査会はあった方がいいかな。それから、先ほど町の説明がありましたように、ライフラインとか憲法上の生存権とか、そういうことに関するサービスは何処の市町村でも制限しておりません。また、いわゆる水道を止めるとか、教育を受けられないとか、給食費を納めないからといって、給食を止めるとか。そういうことはやっていませんので、そこだけは、はっきり除いた方がいいかなと私は感じました。以上でございます。</p> <p>その他、皆さんご意見ありませんか。</p>
副会長	<p>いろいろお話を聞かせていただいて、率直なところ、今、視察した方がお話ししたことがよくわかりました。ただ、どうでしょう。特定滞納者が減らないというお話しでしたよね。</p>
委員	<p>いや、特定滞納者の数は減ってはいるのですが、必ずしも全員がそのサービスを制限される必要もない人もいるものだから、だから、特定滞納者の収納率はたいして上がっていないというだけのこと。全体として、収納率は上がっていると思います。</p>
副会長	<p>今、会長が言われたように、抑止力としてやるものなのか。抑止力という言葉がいいのか。いわば、脅しみたいな話しでは。</p>
委員	<p>いや、現実に半分とか。赤平市あたりは10年間で10分の1ぐらいになっていますよね。</p>
副会長	<p>町としては特徴のある町に行ってきたと思います。赤平市や、上富良野町や、芽室町だと完全に色ははっきりと違うとこだと思います。その中での部分では一概にどれとは言えないけど、ただ本当に抑止力だけで、美幌町も捉えるべきものなのかなと思いますし。いつものように脅しばかりだけだと、それ以上のことはしないというふうにわかってしまい、その特定滞納者が増えるのか。増えるという言葉もちょっと変ですけどね。問題は収納率を上げたいという一点ですよ。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
委員	<p>どこも上がっていますよね。ただ、リストに載った人の収納率が100%に上がらないということです。今、美幌に特定と言われる人が500人いたとして、1、2年後に100人とか、200人になれば、300人減ったわけですから、98%から99%になるのだと。</p>
会長	<p>それと言い忘れていましたけど、指名公表をもり込んでいるのは上富良野町だけでしたよね。ところが、プライバシーに問題があって、やはりそこまではいっていない。うちの町でもおそらく氏名公表まではもり込まないのだと思いますけど。庁内でも守秘義務は各係で、守っておられるようですね。</p>
副会長	<p>そこは大変な部分。やっぱり、デリケートな話しですよ。</p>
会長	<p>ちょっと聞いてみたのですが、お金を持っていて納めない方が多いみたいですね。利子稼ぎのために。</p>
委員	<p>それと事業やっている方は、12月末の残高に応じて銀行融資が受けられる、受けられないがあるので、その許可が出たら、納税するという人は、毎年必ず決まっているという説明がありました。 現実、芽室町の場合は、制限を複数受けている人が結構いるということ。常習者はあれも、これもという人で、全体の数字を上げているのだと思います。</p>
会長	<p>あと、どこでしたっけ。納税の方法が多くあるところは。</p>
委員	<p>赤平市。</p>
会長	<p>赤平市でしたか。あれも1つの方法ですね。分納とコンビニ収納と。あれも検討すべきかと。</p>
委員	<p>一応、赤平市は条例のどこかの附則に、納税の催促に応じない悪質な方は自家用車のタイヤロックをするというのは、条例で決めているのです。実際にされた人はいるみたいですね。</p>
総務部長	<p>上富良野町ですね。コンビニ収納と納期を増やしたのは。</p>
会長	<p>芽室町もコンビニ収納はやっていませんでしたか。</p>
税務主幹	<p>やっています。</p>
会長	<p>だから、コンビニ収納も一つの試みですね。町税でね。そういえば、どうなのですか。うちの町では。</p>
税務主幹	<p>収納対策本部の中では、納税の部分で議題にはあがっております。ただ、手数料の問題がありまして。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
会長	どこでしたっけ。20何パーセント？コンビニ収納だけではそれほど上がってはいないという。
副会長	コンビニがあればね。なきゃ、話しにはならないし。セイコーマートあたりで全部できるかといえば、できない。セブンとかローソンかという話しだよ。
税務主幹	美幌は結構コンビニはありますよね。確かに良い面はあるのですが、ただ手数料の関係で口座の倍くらい手数料がかかるので、その部分を考えると。
会長	議会にあげた時に相当な議論になったのかなと思ったけど、3市町ともあまりなかったみたいですよ。案外、すんなり通ったみたいですよ。あれは皆、徹底していましたね。施行前に広報体制と言いますか。
委員	以前の会合で話が出た、納税状況を他の部署の人たちが見る、見ないのことがありましたよね。でも、電算システムを使っているところは、10人見られるところと、いちいち台帳を電話で確認する町村とありましたよね。
税務主幹	内容的には、例えば、この人がいくら納めていないのだから、額とかまでではなくて、単純に未納があるかないかの部分の確認だけなので、その点については各サービス制限の担当のシステムで自由に見られる。自由に見られると言っても、それぞれの担当で権限を与えられた人しか見られないというかたちなので。そういう制限はされています。
委員	首長の許可を得て見られるとか、どこかに書かれていましたけど。でも、このサービスを制限する事業の69のうちの60ぐらいは1桁、2桁、多くて3桁ですけど、あと、この1番の集会室の使用、空欄になっている各種健康診断と児童センターの入所というのは、数からいけば、99%ですよ。この確認作業は3月か4月か知りませんが、相当大変じゃないですか。
税務主幹	ここに載せてある事業は、単純に事業財源が町費の事業ということで載せてありまして、この中から、先ほど何点かあった条件をそれに合うなり、選んで制限していきたいなと思っています。中にはサービス制限になじまないものもありますので、それを振り分けていこうと。
会長	現在やっているサービス事業の中で、いくつか制限するとかというわけでしょ。
税務主幹	そうですね。
委員	多いものは制限することは考えていないわけですよ。数があるから、チェックするのが大変だということ。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
税務主幹	<p>そういうわけではないです。単純に今、これを制限したら、どうかと。数とかは別にして、事業の中身を見て、やっている段階です。</p>
委員	<p>マルがついていないのは、今のところは考えていないわけですね。</p>
税務主幹	<p>考えていないというか、まだこれから検討する段階なので。検討する段階で、これはどうかとマルで示しているだけです。これから、増やしていきたい。当然、検討委員会で検討していますし、皆さんにご意見いただきたい部分がありますので、まだ途中経過という段階です。</p>
委員	<p>以前に配られた調査表の項目からいくと、その時は85番くらいまでありましたから、結構減っているのですね。</p>
税務主幹	<p>そうですね。その中で、町費単独だけの事業で抜粋したものが、資料5になっております。</p>
委員	<p>先ほど会長がおっしゃっていましたが、条例案の中に、上富良野町とか赤平市は審査会を設けていますよね。特定滞納者を決める、選定するとかそういう意味合いがあるのだと思いますけど、そういう審査会を今の条例案に入れなかった理由は何かありますか。</p>
税務主幹	<p>先ほど会長からも審査委員会を設けた方がいいとお話しをされているのですが、今の段階では未納者ということで、特に審査会を設ける必要性はありません。そして、単純に5月末が納期だよ。5月末が過ぎて、6月、7月になっても払っていない。そういう人を対象にしようという部分なので、審査会を設けて、それを審査するということはしません。今の段階では考えていません。それで、審査会というのは、特定というかたちで、赤平市などは絞ったかたちでやっているの、そうしますと単純に納期を過ぎたからというわけではなくて、こういう人や、こういう人がと条件をいくつか設定して、その中に該当する。語弊があるかもしれませんが、悪質な方を選定する部分では単純にいきません。</p>
会長	<p>うちの場合は特定しないわけですか。</p>
税務主幹	<p>そうですね、今のところは。ただですね、流れ的には特定されていくというか、絞られていくことになります。何故かという、未納があるのだけでも、納められない理由が、単純にお金があるけど納めないとか、忘れていたとか、ということであれば、すぐに納めていただければいいですし、ただその中でも意識があって納めない方もいるかと思えます。そういう人以外については納税誓約というかたちで特例を設ける。ただ単純に何かの事由があって、納められない方については、納税誓約をとって、中身を見て、間違いなくこの人は納税誓約に基づいて納めることができるのだなということを認定すれば、行政サービスを受けさせるというかたちになります。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
税務主幹 (続き)	<p>納税誓約もしないとなると、ある意味悪質な部類に入るということで、最終的には振り分けされるというかたちになっていくかなと思います。ただ、ここでいう赤平市みたいな特定というかたちで呼ぶことはないかなと今は考えています。</p>
委員	<p>これは行政サービスの先ほどの資料7で、サービスを停止するとありますが、3市町の赤平市はする、しないを年度の更新に、上富良野町はする。芽室町は基本的にはしない。ということで、ニュアンスが違う。美幌町の場合は、どういうかたちでいるのでしょうか。すぐするのですか。</p>
税務主幹	<p>サービス制限をするということですか。</p>
委員	<p>はい。滞納者が出ますよね。その滞納者がわかった時点で、すぐするのか。それとも、年度の更新でするのか。それとも、基本的にするよという柔らかい3市町の表現なのか。</p>
税務主幹	<p>すぐするかたちですね。ただ、すぐと言っても、実際には何日か日にちを置くのか、時間を置くのか、あるかもしれませんが、基本的には未納があれば、その時点でサービス制限をするというかたちで、考えております。年度替わりまで、待つというわけではありません。ただ、それもちょっと今後の検討課題の中に入ってくるのかと思いますけど。事業によっては、年度替わりまで待つという部分も中にはあるかもしれません。</p>
委員	<p>町の補助金だとか、町発注の工事だとか、いろいろありますから、途中でやめるのか。それとも年度までもっていくのか。</p>
税務主幹	<p>個別の事業については、いろいろな場合が出てくると思います。先ほど、言った工事の場合ですね。滞納したからといって、工事をやめさせるのか、そういうわけにはいかないと思います。個別の事業によっては、違った部分が出てくるかと思っています。</p>
委員	<p>原案の中の3番の対象者で、行政サービスの申請者等というふうに、先ほど説明があったのですが、赤平市のように特定滞納者の制限するのと、特定滞納者及び世帯構成員というので制限するのと、2つに分かれていましたけど、特定滞納者そのものが制限されるのは、町職員への採用と、臨時職員の採用と、一般廃棄物処理許可など7項目だけで、それ以外は全て構成員まで家族全員類及ぶというか、納税するのがオヤジだろうが、その家族全体が子どもであろうがなかろうが、全部規制されるということ。このように「等」という表現の方が標準的なのですか。</p>
税務主幹	<p>実際に条例を作るときは、中身的な部分は他の市町村みたいに作るかたちになると思います。概要の部分では、「等」というかたちで記載させていただきました。考え方としては他の視察先と同じようなかたちで、申請者プラス受益を受ける方が他にいれば、その家族も含めて考えてはどうかと思います。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
副会長	デリケートな話なので、慎重に検討していきたいですね。
会長	先ほど、審査会を設けるとありましたが、納税相談に一切応じないとか、事例がありましたよね。納税相談を聴きながら、毎年、毎年。そういう方は何かの期間できちっと決めた方が良いのではないかと思います。
副会長	現実、美幌町はそんな区分はしていないのですか。例えば、過去に遡って、過去3年間本当に未納で突き通している方は、特定とは言わないけど、印か何か付いていないのですか。
税務主幹	印というか、当然あると思います。
副会長	では、その人たちはこれからそう呼ばずに、今まで通りという話していくのでしょうか。納税をしなければ、制限を受けるけども、その特定という呼び方まではしないということですよ。
税務主幹	はい、呼び方の話しですけども。
委員	自分でここにしか書いていないのですが、赤平市で固定資産税の差押え件数が23年212件、24年が107件に減ったという。これは普通の制限を受ける悪質滞納者が差押えまでいっているという数字でしたよね。差押えの対象者は何だったかなと思ったのですが、でも、数字が減っているということは、そのブラックリストの人も差押えをした結果、減ってきているのではないかなと思う。ただ、払え、払えだけじゃなくてね。
副会長	逆に自己破産してしまっただけ。自ら逃れてしまうという話にもなるのでは。
税務主幹	基本的に税なので。地方税法に則っておりますので、滞納処分というかたちをとります。差押えなど。
委員	それとは別にこうやってあるのだけど、あんた払わないんだから、これをやるというのが、この件数じゃないかなって、気がするんだけど。
税務主幹	差押えと同時進行なり、それ以前の部分で、そこまでいかない間に、税金を自ら納めていただくのが基本なのだから、納めてくださいねという部分を含めたものなのですね。最終的には税ですので、先ほど言ったとおり滞納処分。地方税法に則った処理がありますので、それに基づいて処理していただけなのです。ただ、それ以前に自分からやっぱり納めてほしいのですよ。そういう部分の意味合いも含めての条例の中身なんですね。
委員	今、サービス制限を受ける方は何人くらいになりそうですか。
税務主幹	そこまでは、まだ把握しておりません。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
委員	<p>先ほど、滞納があったら、サービス制限するというふうに考えているということでしたけども、それまでの間に、あまり多くの手続を作ると煩雑だということがありますが、芽室町でも段階に分けていますよね。行政サービス制限項目の中に、翌日から制限するものとか、催促してから制限するとか、そういうことを考えるとかですね。他の市町村のやっている審査会とまた意味が違うかもしれませんが、審査会を設けるとかね。設けたら、設けたで面倒くさいかもしれませんが、一旦これにかけなければ駄目だとか、結構面倒なことがあるかと思います。資料7の事務手続の流れにありますけど、納税相談を必ず行うとかですね。そういうことをやっぱり一段階設けるべきじゃないかなと。どういうものがいいかは、この場では思いつきませんが。滞納があったから、すぐサービス制限しますよというのは、ちょっとどうでしょう。先ほど、こういうふうなことがありますよって、おっしゃっていたので、そういうものを条例の中にも入れていくと、いいのではないのでしょうか。</p>
税務主幹	<p>それも検討していきたいと思います。</p>
副会長	<p>現実に今、納税相談はしないのですか。</p>
税務主幹	<p>普通にやっています。</p>
副会長	<p>それは継続するのですよね。その中で、なおかつどこまで煩雑にしないかという話があっても、ある程度情状酌量ではないですけど、申立てみたいなものには相談に応じ、分納であれば、分納というかたちで。あまり長くすると、利子の話しも出てくるのでしょうか。</p>
税務主幹	<p>そうですね、延滞金。基本的に税金って年度で完結するものなので、3月までには完納していただくのが基本ですね。</p>
副会長	<p>納税相談はして、応じてくれない人云々とか、答えてくれない人には先ほどおっしゃっていたように、即という話しですか。</p>
税務主幹	<p>はい。</p>
会長	<p>うちの町も分納誓約書というものはあるのですか。</p>
税務主幹	<p>はい、ありますね。</p>
委員	<p>芽室町にある細かい項目別の特別な条例を作っているものがありますよね。医療費助成に関することとか、老人医療費。それから、お祝い金、個々のやつで交渉に応じないものは駄目だとか、履行しないと駄目だとか。でも、お祝い金の場合は、払っていないのは即刻お祝い金を払わないとか。一項目ずつやっていくのは、大変なことだと思いますけど、それぞれの内規は作るでしょうけどね。こうやって、文章に1行ずつ書いているのもすごいなと思いますけど。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
税務主幹	<p>多分、それだけ慎重にというかたちで、文章にしてやっていることだと思います。</p>
副会長	<p>この手の文章を作るのは当然弁護士さんとか、行政書士さんを入れて、文章を考える？</p>
税務主幹	<p>行政の中でやっています。他のところはわかりませんが、弁護士なり、他に何か関係するところに意見をもらう場合もあるかもしれませんが、基本的には行政の中で相談をしまして。例えば、担当だけではなくて、当然行政サービスをする窓口の方も含めたかたちでお話してということになるかと思っています。</p>
副会長	<p>納税他も絡むのだけど、やはりそこの部署でそういう部分を生かすには、プロフェッショナルというのはおかしいかもしれないけど、1人はしっかり根を生やした人を置いてほしいよね。3年とか、半年で、異動で替わってしまうのではなくて。せっかく、我々と色んな人間関係等うまくできて、1年ほどで、辞令1枚で替わってしまうっていうのは。これは業務だから、仕方がないといえば、そうなのかもしれないけど。経緯、色んなことを考えて、誰か1人プロフェッショナルがいてもいいのかなと思います。文章で申し送りすれば、事が足りることかもしれないけど、どうもこういう部分は何か考えなければならないのかなど。私の要望としてね。</p>
会長	<p>具体的なサービス制限条例については、今日が初めて。これは、今後先ほど部長がおっしゃったように、あまり日程にはこだわらない。そうすると、どういうかたちで私たちの意見をサービス検討委員会などの検討状況によって、この会議を開いて、またそこで新たな資料を見させていただいてというかたちになるかと思いますが、次回がどういうかたちになるのかね。</p>
税務主幹	<p>例えば、今言った検討委員会の中で検討している条例案。今回は概要を示させていただいたのですが、条例案というかたちで条文を作って、その部分を今検討し、条例の素案を作っているのですね。そして、それに対する解説を含めたものも作っている段階です。もし、それが出来れば、例えば、事前に送付させていただいて集まっても、中々、急に意見をとっても難しいので、条例の素案プラス解説が出来たら、それを一旦文書で送らせていただいて、ある程度の期間見ていただいて、紙で疑問点なり、意見なりを提出していただく。そして、委員会を開かせていただいて、こういう提案が出ましたというかたちで、またその場でプラス意見をいただくというのもどうかと思います。</p>
会長（司会）	<p>いかがですか。今、行政から提案がありました今後の進め方ですけど。みなさん。</p>
委員	<p>期日は、いつぐらい。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
税務主幹	もし、ご理解いただけるのであれば、2月の上旬くらいには、その素案プラス解説したものを送ればなど思っているのですが。
会長	制限するサービス事業についてもですか。
税務主幹	そうですね。あと、資料5の事業も、これだけ項目があるけども、どういう中身なのか。見ただけではわからないと思いますので、これはちょっと簡単になるかもしれませんが、解説したものをプラスして出来ればと思っています。
会長	その事業と、単に残っている制限する事業とに分けて書いてもらわないと。
税務主幹	検討委員会の中で出来たものを送ります。
会長	条例改正になったものもありますので。そういうものはもり込まないのでしょ。
税務主幹	基本的には条例になっているものについては、条例の方を生かせれば。ただ、要綱については、この条例にもり込めればなど。実際にサービス事業をやっている原課といろいろと相談や打ち合わせがあるので、要綱についても条例というかたちで、そっちにも含めたいと考えています。
委員	昨日も長時間委員会やられてらっしゃって。何人ぐらいなのですか。
税務主幹	そうですね。各部署からの主幹、主査が集まって、15人です。
会長（司会）	今ので、どうですか。行政側からのご提案と言いますか、今後の進め方。次は文書でお送りいただいて、それに対するご意見を、また文書でいただき、その文書をまとめた上で、この委員会をまた開くというかたち。それでよろしいですか。
委員一同	はい。
会長（司会）	サービス制限条例については、ここで一旦止めさせてもらって、またご意見がありましたら、次回でよろしいですか。
委員一同	はい。
会長（司会）	議題2 第5次美幌町行政改革実施計画の中間報告について
まちづくり主幹 事務局（説明）	配布資料に基づき説明
会長（司会）	ありがとうございました。ご質問等ございますか。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
委員	質問じゃないですけど、伝書鳩に3人の医師が辞めるという記事が出たから、えっと思って。意見がこんなにもあるのかかわらね。
委員	後任の人来るのでしょ？
委員	目途が立っていて、もう心配ないのですか？
まちづくり主幹	その間は、非常勤または新たにきていただく予定です。
委員	と言うのも、急に今3人なのか。もともと契約がそうだったのか。
総務部長	<p>そういうことはありません。自己都合ということで、うちの町も今回偶然ですね、3名重なったと。この後任については、今努力しておりますので。常勤で見つからなければ、非常勤をつけて。できるだけ、住民の方にご迷惑を掛けないようにしたいということと、もう一つは病院の改革に手をつけているところなので、ご存知のとおり、中々、予算の面でも経営の面でも、そういったものの改革をしなければならない時期に来ております。ですので、一時は皆さんにご心配やら、ご不便やら、ご負担を掛けるかもしれません。この改革ののちには、良い病院が構築できるのではないかなと進めておりますので、また詳しいことは町長から住民の皆さんへ説明があろうかと思っております。決して、3人いなくなったからといって、他所の町みたいにドクターがいなくなって困った、困ったとならないように。また、美幌の町は、新しいドクターが来ているのもご存知かと思っておりますが、非常に交通の便が良いです。</p>
委員	前にまち育講座で、その話を聞いて、安心して、新しく見えた先生が定着しつつあるかなと思っていたら、新しい先生とちょっと長い先生が出ていかれるかなと、年齢的に。名前は出ていなかったから。
総務部長	<p>勿論、定年に近い先生も退職されますし、新しい先生もいらっしゃいますけども。これは自己都合なので、致し方ないです。ただ、組織全体、病院という1つの組織機関として、やはり上を目指して次のステップへ。決して、サービスが低下することないように。一時はなくなりますけど、必ずしや、また入れますので。そういった面では、インターネット等でも募集をかけると、結構反応があるというのが美幌町なのですよ。ただ、誰でもいいというわけにはいかないもので、選ばなくてはいけない。そこは慎重にしていきます。</p>
委員	まち育講座の時に聞きました。飛行場が近くて、どんなところからも来やすいって。で、安心していたら、こうだから。
委員	ずっとはいてくれないですよ、先生だって。
委員	他所からも患者さんがたくさんみえてきますよね。そんな先生を見つけていただきたいなと思います。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
委員	<p>日赤がすごい、すごいって言ったって、日赤だって20代の先生がいっぱいいるので、別に特別なわけではない。皆、昔から国保病院が「駄目だ、駄目だ」ばかり言っているの、通っていない人が言っているのではないかなと思います。通っている人が、皆、そう思っているかはわからないけど。あと、看護師さんって、すごい評判悪いのですか。</p>
総務部長	<p>いや、一部だと思います。</p>
委員	<p>それと以前から言われている会計業務って、遅いのですか。</p>
総務部長	<p>ケースバイケースです。</p>
委員	<p>私1回行ったときは、こんなに待つのかなと思ったことがありますよ。患者がいないのに、随分遅いなど。</p>
委員	<p>それこそ、月に1回とか、2か月に1回とかいう人の予約性を一部分取り入れるのはどうなのですか。そのシステムを作るのは面倒ですか。</p>
委員	<p>いや、網走市の厚生病院あたりやっていますよ。</p>
委員	<p>それは大きい病院は全部やっていますけど。 日赤なんて、予約しない人は2時間、3時間も、また5時間も待たされるって、書いてありますからね。</p>
副会長	<p>今はもう外に出てきてくれていますからね。それは美幌町の国保病院の画期的な話だと思いますよ。訪問診断するだとか、今まで考えられないこと。この意見はそういうところを全然見ていない。こういう素晴らしいことは広報誌でも何でも載っているのに。知っているのか、知らないのかわかりませんが。</p>
委員	<p>今、広報という話しが出ましたけど、私は年1回CTをとるのですよ。昨年からCTが新しくなって、今までは30分くらいかかったけど、今は15分くらい。そういうところを広報で宣伝できるのではないかな。</p>
総務部長	<p>医療機器も今入替えの時期に入っております、ちょうど平成12年に引っ越してきたときに入れ替えたのが、もう7、8年経っていて、医療機器っていうのが、大体5年と言われていたのですよ。7年くらい我慢して使っておりますが、機器の更新をしているので、これはそういう時期にきているのだということもあります。</p>
委員	<p>満足度調査以外のことで、一言いいですか。 文書保存のペーパーの数は減っているのですか。それとも、依然として減らないで増えているのですか。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
まちづくり主幹	<p>文書は増えていて、今、簿冊として管理しております。それが、どんどん増えている中で、必要もないものまで簿冊にできてしまっています。そこで、必要な部分だけをファイルにして、相対的に減らしていきたいと思っております。</p>
委員	<p>日常的な業務は電算化されて、この画面で見ているけど、結局は去年のを全部どちらからか持ってくるというかたちなのですね。</p>
まちづくり主幹	<p>そうですね。</p>
委員	<p>保存年数その他のこともあって、中々減りはしないのですね。</p>
事務局	<p>はい、一定の保存年数があるので。あと、莫大なデータがあれば、ただファイリングということだけではなくて、その部分については電子化も含めて検討しています。</p>
副会長	<p>マイクロって、何をマイクロ化しているのですか。</p>
まちづくり主幹	<p>文書そのものをマイクロ化しているわけではありません。</p>
副会長	<p>今、マイクロ化したら、高いのですか。</p>
総務部長	<p>そうですね。費用は相当掛かります。</p>
委員	<p>以前聞きました、X Pの問題はもうないのでしょうか。</p>
まちづくり主幹	<p>全て換わっております。</p>
委員	<p>個人のパソコンを持ち込むことは、厳格になっているのでしょうか。</p>
まちづくり主幹	<p>ありません。</p>
会長（司会）	<p>それでは、ちょうど2時間過ぎましたので、今回はこの辺で。 先ほど、税務主幹からお話があったように、サービス制限条例については、文書で委員の皆さんのところに。検討状況も入っていることだと思います。また、ご面倒かと思いますが、それに対するご意見を書いていただいて、次回は来月末か3月初めになろうかと思っております。 お手数ですが、どうぞよろしくお願いいたします。ご苦勞様でした。</p>